ROTARY CLUB OF KANAZAWA-NORTH

金沢北ロータリークラブ
例会日：木曜日 12:30～13:30
例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭
TEL〈0762〉52-2271
事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所
TEL〈0762〉22-2525
会長：本江他美夫　幹事：長谷川塑人
情報委員長：春田義正

1986・8月7日　第321号

「経営の見方 考え方」

ホテル百万石社長
吉田　豊彦氏

一橋大学中川先生のゼミで先生が「20代の完成」ということを言われました。これはボン大学シンペーター博士の「経済学をする上で、20代は骨格を形成する非常に大切な時期である」という言葉からなのですが、私はこのことは学問の世界だけではなく、商売の道でも相当することではないかと思っています。

東洋レーヨンを経て、山代へ戻った時、準備していた金額の倍の設備投資をすることになってしまいました。これを決断するのに、先ず「清水の舞台」を思い、中山先生の「20代の完成」を思った訳なのです。結果として、この時の思い切りがその後に於て大変重大な経験、プラス要因になった訳なのです。「若い時の苦労は買ってでもしろ」、「鉄は熱い内にうて」と申しますが、まさしく、私の20代に於けるその事が大きな勉強となり、息子や山代の若い人達に「今の内に苦労して頑張れ」と申している次第です。

経営者は楽感的でなければ、と思っております。オイルショック当時、石油だけが資源ではないと思っていましたし、今回の円高にしましても、不況で困るとは申しますが、それだけ世界に於いて日本の経済が強いという事ですから、将来に於ては必ず良い結果が生まれると思っています。資源のことに関しては、山代温泉は、山中、片山津よりは景観の点では劣っていますが、広い土地があります。大型レジャーに必要なスペースの確保という点に関してはこの土地が大きな資源です。又この土地にマンションを建設することにより、条件の良い環境で労働力を確保する事が可能となり、これも大きな資源であります。私のホテル百万石も広大な敷地を入手できましたので、種々の設備が可能となった訳で、土地が資源である結果だと思います。

私が退社して２～３年後の東洋レーヨンは、化繊６社の内で抜群の収益をあげていました。これは「ナイロン」という独創的な商品を開発した結果であります。花屋時代に円形式大浴場をつくり、大変ヒットし、今日の基礎となったという経験があります。後年、ホテル百万石に円形大プールを完成させましたところ、７月８月の夏枯れの時期が、黒字転換したのみならず、年間で一番忙がしいという結果を生み出したのです。

東芝時代の土光氏が「企業の商品にいかに独創性があるかによって企業の存在価値がある。」ということを言っていらっしゃいます。又、「企業はいかに不利な条件を克服するかが重要である。」とも経済誌で読みました。この様に独創性の重要性を、花屋時代に痛感し、ホテル百万石にも生かしている訳なのです。

今、コンベンションという観点から大きな投資を行っていますが、このことは日本型リゾート旅館の完成を目指すものであり、又「夢のある旅館づくり」という私の目的を完成させることでもある訳なのです。

―金沢北RC例会講話より―（文責　安宅雅夫）

カナダ留学体験

米沢　太聞

「海外留学」これは中学時代からの僕の夢、且つ希望でありました。高校一年の夏、父からロータリーの交換学生の話を聞き、即座に留学を決心しました。ところが、留学の日が近づくにつれ、不安が増し、本当に一年間も大丈夫だろうかと思ったり、いや一生に一度のチャンスだと考えたりの毎日でした。幸い僕の学校は、校長先生をはじめ数人の先生がカナダ人なので僕の留学を喜こんでくださり、何かと協力していただきました。

３月15日、期待と不安の複雑な心境で、夜遅く成田を飛び立ちました。何しろ初めての海外旅行で、見るもの全てが新鮮で、又大変緊張の14時間余りの飛行でした。途中窓からは美しい山々や、夜景が目の前に広がり、これからの新しい生活の不安を取り去ってくれるようでした。トロント空港には第一ホストのご両親が出迎えて下さり、その夜は簡単な自己紹介をして、第一夜が終わりました。４日後ミルトンのE.C.ドラリーという千人余りの生徒の学校生活が始まりました。最初の二日間は学校の中や授業を見学しただけでしたが、翌日からは数学、英語、カナダ史、体育の四科目を選択し、本格的な学校生活が始まりました。一日四科目毎日同じ時間割、75分授業、先生と生徒が和気あいあいとした雰囲気で、日本の教室とは随分違うという第一印象でした。やはり最初は、英語が全くと言っていい程理解出来なくて、授業も又、つまらなく感じました。しかし英語力もあまり必要としなかった数学は、良い成績で、唯一の楽しい時間でした。放課後も、家には子供がいないので一人でテレビを見るだけという生活がしばらく続きましたが、そのうち友達も出来、一緒に町へ出かけたりすることもありましたが、授業も理解せぬまま６月半ばから夏休みが始まりました。

僕達交換学生は、６月19日から約４週間、シカゴを出発し、アメリカ北部を通り、シアトル・バンクーバーに行き、カナダ南部を抜け、再びシカゴへ戻るというスケールの大きな楽しい旅行をしました。709地区だけではなく他の地区の学生も多く参加した88名の団体でした。ここでは色々の国の友達が沢山出来、テントでのキャンプ生活を体験しました。ロッキー山脈は７月上旬だと言うのにとても寒く、大変な日もありましたが、雪におおわれた山々は美しく、今でもその光景が強く焼き付いています。

楽しかった旅行の後、第二ホストへ移りました。この家は庭にプールがあり、同じ年頃の子供もいて、ほとんど毎日泳いだり、遊んだりで、会話も少しずつ上達しました。家族でオンタリオ北部の別荘に週末旅行し、カヌーにも乗ったりで、楽しい毎日でした。一般にカナダの人々は家族をとても大切にし、のんびりした生活をし、休日を上手に過ごすという感じで、日本人は歩き方まで、せかせかしている様に思われました。

９月に新学年が始まり、僕は、タイプ・コンピューター・英語・カナダ地理を受けました。特に

タイプの時間は楽しく、新しいクラスメートがふえたばかりでなく、一分間に35単語もタイプ出来る様に上達し、学校生活がとても楽しくなりました。

10月下旬には、第３ホストに移りました。この頃からカナダの寒く長い冬がおとづれました。気温はずい分低くなりますが、あまり雪は降りません。登下校には、ホストのお父さんが車で送り迎えをしてくださり、僕の留学生活はどこのホストも親切で、とても恵まれた環境ばかりでした。カナダでの食事は、肉や乳製品が多く出されますが、あまり毎日の献立に変化はなく時々日本食が思い出されましたが、幸いこちらでも日本の食品が手に入ったり、ホストの子供達も好きだったので天ぷらやラーメン等食べる機会もありましたし、僕も日本の食べ物だと言って、持って行ったカレー等を作って皆にごちそうしたり、小さなパーティーをしたり、楽しく過ごせました。

12月に入ると本当に町はクリスマス一色という感じで、各家庭でも家の廻りに色とりどりの電球を飾り付け、夜はとてもきれいです。ホストの子供達は、クリスマスの朝は４時に起きプレゼントを開きます。夕食には18人ものお客が集まり盛大なパーティーが開かれ、夜通し祝いました。
クリスマスとは対照的に、お正月はとても味気無いもので、お節料理らしきものもなく、新年を迎えた気分にもならないうちに、４日から学校が始まりました。そこで初めての期末テストがあり、コンピューターとカナダ地理の二科目を受けました。問題文が英語だという点を除けば一般常識的な問題ばかりなので無事パスすることが出来ました。

この頃になると、だんだんカナダにいる日も残り少なくなり、あと何日と自然に口に出始じめ、もっと長く滞在したいような、日本が懐かしいような気分になりました。

２月に入り、とうとう最後のホストファミリーへ移りました。この家族は、かなりの親日家で、お母さんは、墨絵を習っていたり、お父さんは日本史に関して、とても詳しく勉強されていました。そういうこともあってこのホストは１ヶ月余りしか滞在しないのに、最初から親しくなることが出来ました。

楽しい１年もあっという間に過ぎ、最後の２週間は、お別れパーティーや夕食会、荷造り等で忙がしく過ぎました。

帰国前日、とても深い霧におおわれ、飛行機が全く飛ばない天候になりました。ホストの人々は「明日もこういう天候だったら、もう少し長く私達のところにいられるのにね。」と僕の帰国をさみしがって下さり、本当にうれしく思いました。幸い(?)にも当日は、霧も晴れ、予定通り飛行機はカナダを離れ、僕の留学生活１年は幕を閉じました。

この１年間は、僕にとても大きな何か言葉では言いつくせないものを与えてくれたと思われます。それは単に、英会話などと言う語学勉強に留まらず、他国の人との理解や、日本に対する新たな発見、そして多少は自己を見つめるといったこと等も含まれているように思われます。又、僕が住んでいたミルトンの町から名誉町民の証書をいただけるという素晴しいお土産まで付いて、本当に生涯忘れられない思い出で一杯です。

この様な色々の体験が出来る機会を与えて下さった、ロータリークラブの皆様方に改めて感謝いたします。そして、この一年間の体験を生かすことが出来る様に精一杯、努力していきたいと思います。

第641回例会

◆ 7月24日㈭はれ　12:30～13:30　松魚亭

1．講話
渋谷工業㈱会長夫人
渋谷信さん

2．出欠
出席49名、欠席24名
出席率67.12%
ビジター13名

3．来訪者(敬称略)
輪島RC
大畑秀雄(建具製造)
東京芝RC
大嶋康嗣(日本料理)
能美RC　藤田太三郎(九谷焼輸出)
金沢RC　北川晶夫、棚橋靖夫
金沢東RC　越原哲郎、小池田康成
大井一星、大樋年朗
金沢西RC　竹崎確、角海藤三
金沢南RC　高萩和行、中山博

4．幹事報告○ロータリーレート変更
1＄ 175→166円
○予算、決算書の承認（会報掲載）
○ソフトボール大会無期延期。

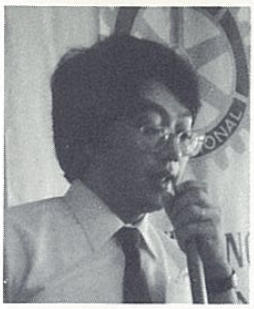
5．ニコニコボックス
○ソフトボール大会、長梅雨の為、延期になりました。申し訳ありません　大沢久広
○魚住安彦会員(夫婦交響)、大場吉美会員(日本海美術展)おめでとうございます　土田安一
○小杉善二さん退院おめでとう。一日も早く元気になってロータリー復帰して下さい　越野民男
○去る17日大変暑い中をお越し頂き、企画、情報、例会の炉辺会合を、委員の皆様の御協力に依り有意義に終える事が出来ました　中谷栄治
○中谷様、先週は大変お世話になりました。お蔭で楽しい一時を過させて頂きました　市川則人
○先日の炉辺会合には、中谷様大変お世話になりました。又、本日渋谷夫人にはお忙しい所講話をお願いして恐縮です　佃一成
合計15,000円　(累計　94,000円)

6．今週のニュース
○自民党三役、竹下幹事長、安部総務会長、伊東政調会長決る。
○第2次中曽根内閣発足。金丸副総理、宮沢大蔵大臣等。
○横綱双羽黒(北尾)、大関北勝海(保志)誕生。
○消費者物価27年ぶり下落、前月比 0.3%前年比 0.2%下落。

我必ず聖(ひじり)に非ず
彼必ず愚かに非ず
共に是れ凡夫のみ
聖徳太子

第642回例会

◆ 7月31日㈭はれ　12:30～13:30　松魚亭



1．講話
「城北地区開発基本構想について」
アルス・コンサルタンツ㈱
技術一課主任
小泉普氏

2．出欠
出席58名、欠席15名
出席率79.45%
ビジター20名

3．来訪者（敬称略）
金沢RC　竹内外茂
本田八郎、分校太平
中宮嘉裕、坂本芳朗、加藤晃
金沢東RC　別川七造、汐井利男
石動隆信、三田裕一、奥田一
浅田裕久
金沢西RC　荒川勝治、太田辰巳
高田清郷、伊能忠敏
金沢南RC　小山常善、古作文衛
中谷重之、横川松次郎

4．幹事報告○滝会員御母堂御逝去。

5．ニコニコボックス
○我家に7人目、しかも跡継ぎの男の子がうまれまして大変喜んでおります。又、行政視察団の一員として約2週間欧州旅行して来ました。〝百聞は一見に如かず〟大変勉強になりました。皆さんの御支援の御蔭と感謝しております　上田忠信
○先日は中谷様宅で、久し振りの炉辺会合、楽しい一刻でした。そして写真をありがとうございました　小間井宏尚
○委員会の炉辺会合に欠席しましたので　下村義明
○浅田豊久さん、おめでとうございました　米沢真二
○久し振りにゴルフコンペで優勝しました。米沢さん、安宅さん声援ありがとう　浅田豊久
○娘が初段にうかりました　高畠菊丸
合計13,000円　(累計 107,000円)

6．今週のニュース
○社会党石橋委員長引責辞任。
○高校野球石川予選、小松高校優勝。甲子園初出場。
○都市対抗野球、NTT北陸決勝戦に進出惜しくも日石に敗北、準優勝。

7月のクラブ日誌

7月2日㈬　金沢5RC合同役員会
金沢ニューグランドホテルにて
7月3日㈭　予算編成会議　松魚亭にて
7月10日㈭　理事会・クラブ協議会　松魚亭にて
7月12日㈯　社会奉仕委員会炉辺会合　松魚亭にて
7月16日㈬　職業奉仕委員会炉辺会合　松魚亭にて
7月17日㈭　職場対抗ソフトボール大会打合せ会
三十間長屋にて
企画・情報・例会炉辺会合
中谷会員宅にて
7月24日㈭　国際奉仕委員会炉辺会合　松魚亭にて